

事業活動実績報告書

施設名	千鶴幼稚園
教育理念	・健康な子 ・協調する子 ・よく考える子 の育成

事業の区分 (5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	音楽遊び
2 実施期間	令和 6 年 4 月 25 日 ～ 令和 7 年 3 月 6 日

3 取組概要	(取組日) 令和 6年4月25日 ～ 令和 年 月 日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 初めての講師による指導開始。楽器の使用方法や上手に弾くことが目標ではなく音楽を通して求めることは人のたずまいを正すこと。良い姿勢には良い精神、良い考え方が宿り、友達と仲良く協力していくことの大切さを話された。 写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 6年5月30日 ～ 令和 年 月 日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 姿勢を正すこと・まっすぐに立つ(背筋を伸ばしふらふらせずまっすぐ立つ)・足を上げて歩く(目の位置は自分の目の高さの所を見て、足は膝を上げて、まっすぐに歩く)などの基礎練習をする。 写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 6年7月11日 ～ 令和 年 月 日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 自分の希望する楽器を選ぶ(いくつかの楽器を選び、その中でできそうな楽器を選ぶ)。音を鳴らして遊ぶ。 写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 6年9月26日 ～ 令和 年 月 日 (実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 楽器を使い音を出す。簡単な譜面を読めるようにする。繰り返し練習を始める。 写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの

3 取組概要	(取組日) 令和 6年10月19日 ~ 令和 年 月 日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 運動会に練習してきたメロディーを演奏する。未完成でもよい。	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 6年11月7日 ~ 令和 年 月 日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 12月の生活発表会に披露する。できた喜びを分かち合う。	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 7年2月6日 ~ 令和 年 月 日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 次年度の年中組さんにバトンタッチ。年中組さんは次年度の為に姿勢、立ち方、歩き方の基礎練習を知る。	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 7年3月6日 ~ 令和 年 月 日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 前回の内容の復習をし年長組で始める内容を確認める。	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 	写真添付 (区HPで公開が可能な写真を添付してください) 活動内容が分かるもの 取組に関するもの	

効果検証報告書

施設名	千鶴幼稚園		
教育理念	・健康な子 ・協調する子 ・よく考える子 の育成		
事業の区分(5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現		
1 事業名	音楽遊び		
2 事業概要	音楽遊びを通して音の違い、綺麗さ、調和する大切さ、感性に触れる経験をする。		
計画時	3 実施体制	取組に必要な環境(人員、事業の遂行に必要な技能やノウハウ等)の保有状況 月に1度、外部講師により指導、教員も講師からの指導を受ける。	
	事業後 3についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 一人ずつ丁寧な使い方、持ち方を伝える。地道な指導が続く。太鼓では鼓面の中心をたたくがストロークの大きさや鼓面で止めず、はじくようにたたくこと、リズムの中心になってリードする大切な役割があることを伝える。シンバルでは大きなストロークと面が重なるように合わせる。合わせた後は素早く離し、シンバルの音を響かせること、アクセントになる大切なパートであることを知らせる。	
計画時	4 事業のねらい	初めて楽器を選ぶときには折角取り組む楽器なので最後まで完成させよう、という約束を決めて意欲を高めていく。ここのところが大切で本人だけではなく保護者にもお話をして諦めないで頑張ることを約束する。	
	事業後 4についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 どうしてもできない楽器は別の楽器に取り組むよう子どもの相談にのる。担任だけでなくほかの教員にも話したり保護者にも現在の進度を伝え側面からの励ましを継続していく。熱心な保護者は家で子どもと一緒に練習をしたりして乗り越えていく。	
	5 取組の内容	計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等 初めは何の曲か、どこを練習しているのかわからないが、だんだん進んでいくと曲目に分かり、聞いたことのある曲であると益々積極的に先に進めるように自分達から取り組み始める。また、リズムや音階を知ることになるとその喜びを保護者に話しさらに励まされて頑張るようになる。同時にみんなで演奏する喜びを知り音楽の楽しさを感じるようになる。	
	事業後 5についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 なんども練習を繰り返す。徒歩のお友達は延長の時間を利用したりバスに乗車するまでのバス待ちの時間などを使う。できた喜びを感じるとさらに発展をしていく。友達と遊んでいる時など子ども達がリズムを口ずさむ姿があり楽しんで取り組んでいることが分かる。	

計画時	6 環境構成	○子ども達の使う楽器は小太鼓、大太鼓、トリオ、グロッケン、シンバル、スラッグ、ダブルフラッグ、指揮者のタンバリン、鍵盤ハーモニカ等たくさんの楽器を使うので使った後のメンテナンスに手間がかかる。また、大きな音が出るので音楽室(多少の防音をしてある。)を使うが近隣に迷惑がかからないように配慮をしている。 ○子ども達は曲目や曲想がわかるとどんどん進められるが楽譜が読めないのは当然なので、耳からの吸収なのでわかるまでは時間がかかる。指導者の粘り強い気長な姿勢が大切である。
	事業後	事業実績から推測される効果や改善点等 ○同じ楽器の子ども達同士で練習をしているとお互いに教える姿がある。すると不思議なことにどんどんと進んでいく。友達同士の良さが出てくる。 ○どうしてもできない楽器は別の楽器に取り組むよう子どもの相談にのる。担任だけでなくほかの教員にも話したり保護者にも現在の進捗を伝え側面からの励ましを継続していく。熱心な保護者は家で子どもと一緒に練習をしたりして乗り越えていく。
	7 期待される効果 児童の姿	取組を通じて期待される児童の姿や効果等 音楽を演奏することだけが目標ではない。努力する気持ち、継続する粘り強さ、友達と一緒に演奏する大切さとハーモニーを作り出す喜び、全員が一体となる強い絆が生まれることが目標である。
事業後	7についての 効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 第2保育期が終わるころになると年長組の子ども達の大きな成長が目に見えるくらいである。音楽を通して「たたずまい教育」を進めているが個々の子ども達の態度が自信をもってきたことを感じる。
	8 効果検証 総括	事業を通しての感想、今後の教育・保育に向けて 音楽遊びから最終的にはマーチングへと進むが先輩たちのようにすればできるんだ、という意識を持つまでの地道な指導が必要である。不思議と、調和した演奏やメリハリのある曲が出来上がると「この曲がいい」「大好きだ」と辛いときを越えて面白いやもっと続けたなどの言葉に変わる。音楽の演奏が素晴らしいだけではなく友達同士のつながりが生まれてくる。感性の成長から人間同士の絆への発展が素晴らしい。一つの音楽が子ども達の生活に大きな影響を与えている。たたずまいは卒園した子ども達が小学校の入学式で「とても姿勢がよくしっかりと話を聞いていて千鶴の子は安心できる。」とお褒めの言葉を毎年頂いている。